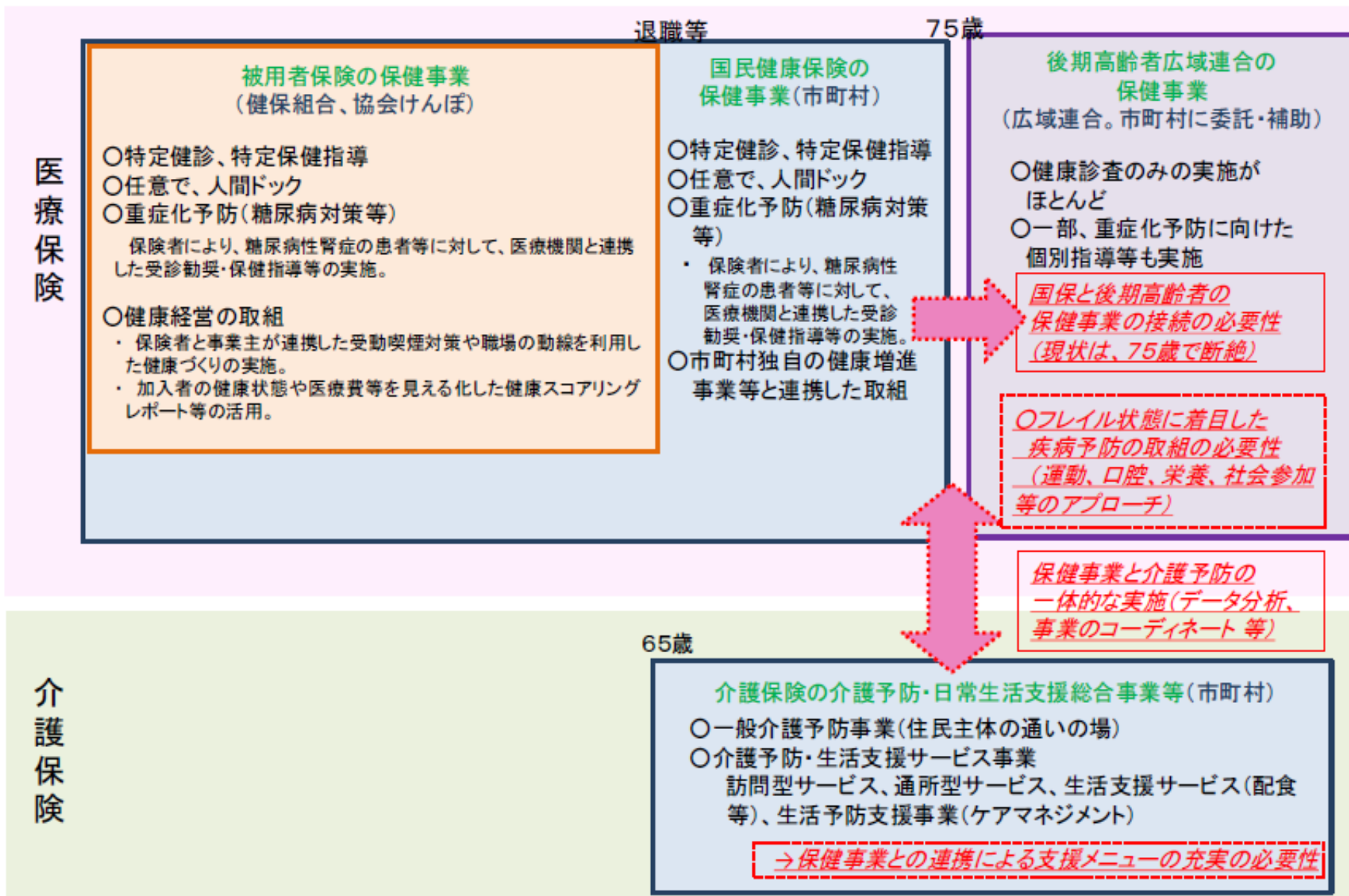


高齢者の保健事業と 介護予防の一体的な実施

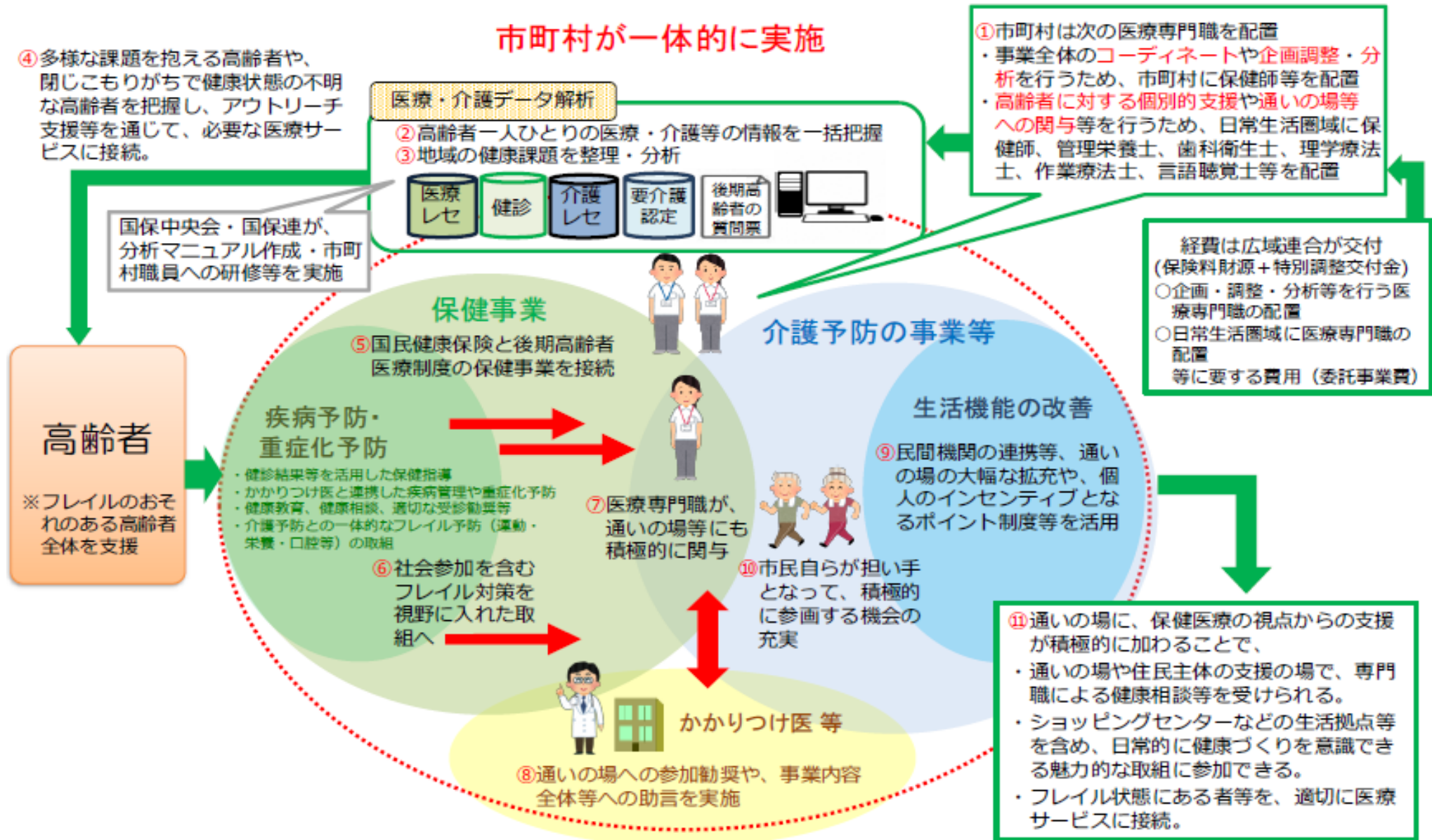
健康寿命延伸に向けた取組について



保健事業と介護予防の現状と課題(イメージ)



高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施のイメージ図



瀬戸市におけるこれまでの高齢者保健事業

(各課の保健師や管理栄養士等が各々に保健事業を実施)

国民健康保険の 保健事業

- ・ 後期高齢者健診
- ・ 国保特定健診
- ・ 糖尿病性腎症

重症化予防事業
等



国保年金課

健康づくり推進 事業

- ・ 保健推進員活動
- ・ 食生活改善推進員活動
- ・ 健康教室
- ・ がん検診

等



健康課



介護保険制度の 地域支援事業

- ・ 通いの場
- ・ 介護予防事業

等



高齢者福祉課

瀬戸市における高齢者保健事業を 一体的に取り組む体制を整備

国民健康保険の 保健事業

- ・ 後期高齢者健診
- ・ 国保特定健診
- ・ 糖尿病性腎症
重症化予防事業
等

国保年金課



介護保険制度の 地域支援事業

- ・ 通いの場
- ・ 介護予防事業
等

高齢者福祉課



健康づくり 推進事業

- ・ 保健推進員活動
- ・ 食生活改善推進員活動
- ・ 健康教室
- ・ がん検診
等

健康課

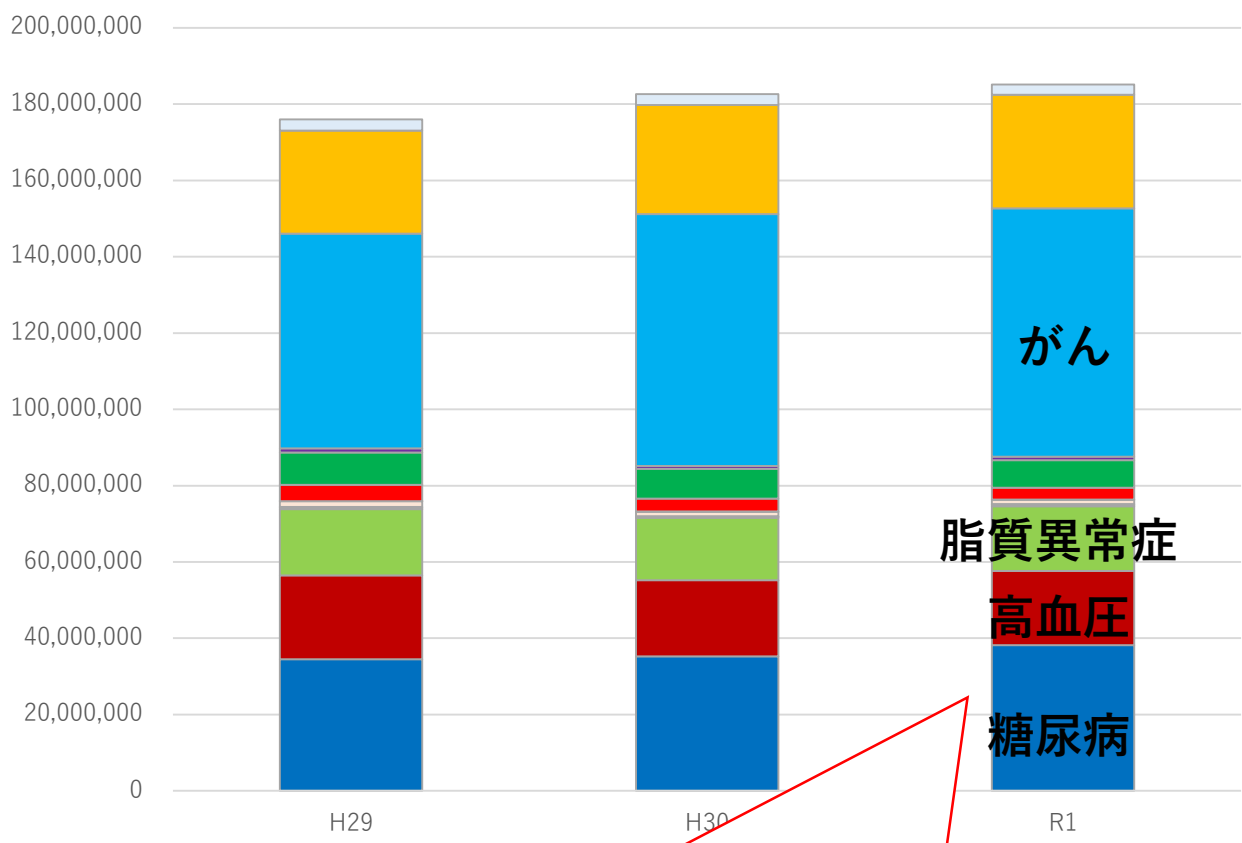


・ 瀬戸市の健康課題の共有
・ 事業の方向性(目的)の共有
国保年金課が一体化を主導

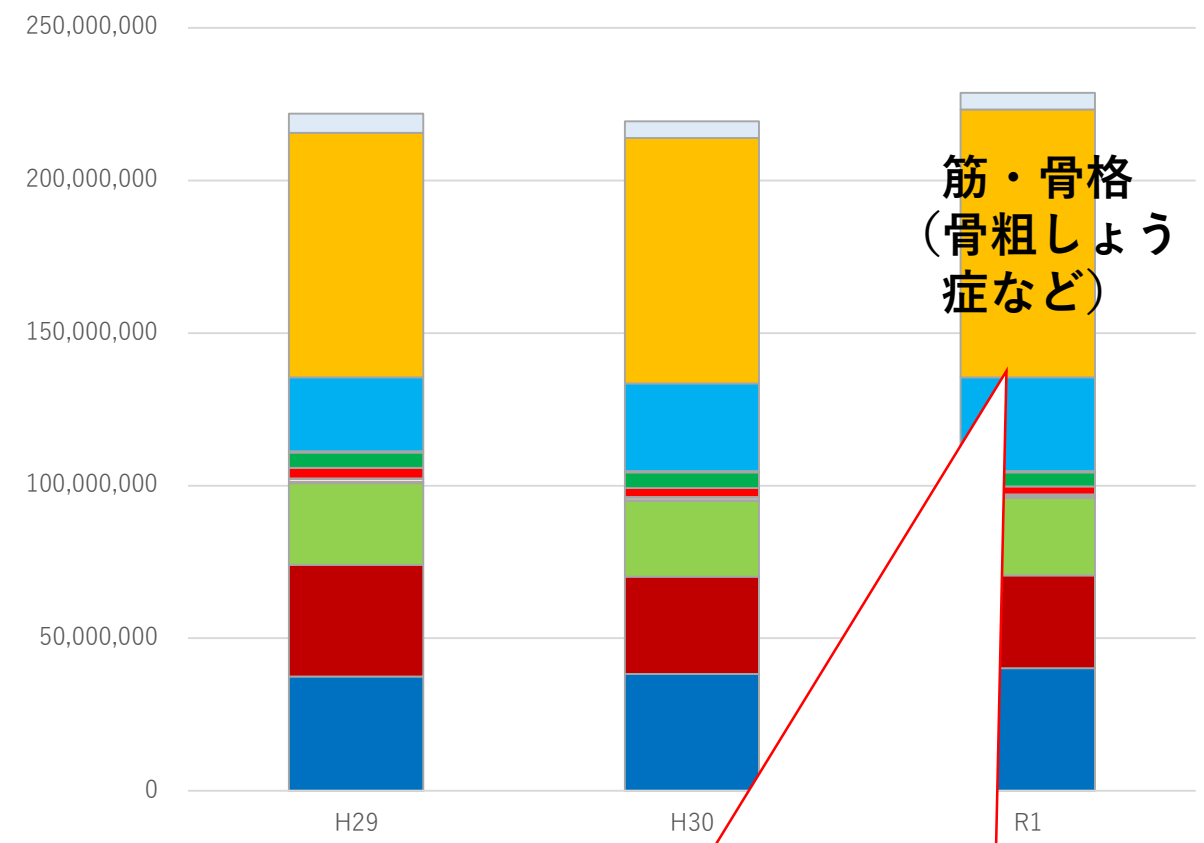


健康課題と対策（後期高齢者保健事業）

標準化医療費総点数（外来：男性）後期経年変化（H29-R1）



標準化医療費総点数（外来：女性）後期経年変化（H29-R1）



健康教育の実施、健診受診のすすめ

骨密度測定や骨粗しょう症予防教育

リスクが高い人への支援

	R1 健康診査データあり		R1 健康診査データなし	
病院受診履歴あり	8,093人	45.1%	7,948人	44.3%
病院受診履歴なし	862人	4.8%	1,030人	5.7%

受診なし
健診なし
「健康状態不明者」

↓
重症化してから発見される可能性が高い

↓
状況把握を実施

瀬戸市における高齢者保健事業の一体的な取り組み体制

データの共有

情報の一括把握と地域の健康課題を整理・分析

支援ベースの共有

問診様式と結果の共有

国民健康保険の 保健事業

- ・後期高齢者健診
- ・国保特定健診
- ・糖尿病性腎症
重症化予防事業

等



高齢者への 個別的支援

ハイリスクアプローチ

通いの場等 への積極的 な関与等

ポピュレーションアプローチ

介護保険制度の 地域支援事業

- ・通いの場
- ・介護予防事業

等



健康づくり推進事業

- ・保健推進員活動
- ・食生活改善推進員活動
- ・健康教室
- ・がん検診

等



高齢者への個別的支援 (ハイリスクアプローチ)

- H30年度-R元年度2年連続
健診未受診かつ医療機関（医科・歯科）受診なし
- 75歳以上80歳未満のかた

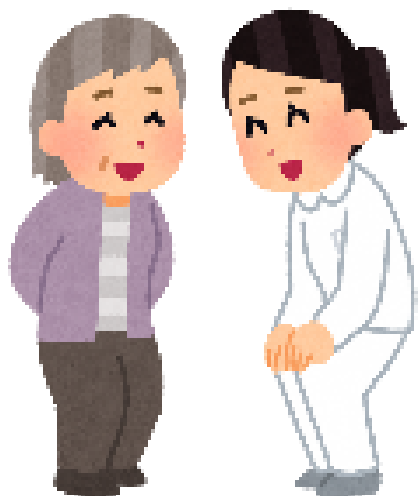


上記を満たす

5つの日常生活圏域のうち、モデル地区として2圏域（南部・中部）

- 質問票（問診票）等の個別通知の実施
- 結果に応じて必要なサービスにつなげることや、保健指導を実施

通いの場等への積極的な関与等 (ポピュレーションアプローチ)



- 通いの場等において、健康教育や健康相談を実施
- 作業療法士とともにフレイル状況等を把握

これらの機会を活かし、質問票（問診票）による状況把握を実施
その結果に応じて支援の必要な高齢者に対し、健診・医療の受診勧奨
や地域包括支援センターへの相談、介護サービスの紹介など、適切な
サービスへの橋渡しを実施

令和3年度実施内容



目的：健康寿命の延伸

方法：①リスクが高い人への支援(ハイリスクアプローチ)
状態把握、健診・医療・介護サービスへつなげる

②幅広い支援（ポピュレーションアプローチ）

健康課題に応じた健康教育の実施、健診受診のすすめ

評価：質問票（問診票）の前後比較や保健指導実施後の状況把握

方針：新型コロナウイルス感染症の動向を踏まえて、令和3・4
年度に上記を実施し、令和5年度以降に3課(国保年金課・
高齢者福祉課・健康課)及び関係団体が一体となって円滑に
実施できるよう体制を整備

